



神田外語学院グローバルコミュニケーション科が新たに国際協力コース（仮称）を設置。経済協力、開発援助の現場において、高度な専門性を持って活躍できる人材を育成します。

神田外語学院(東京都千代田区/学院長:糟谷幸徳)は、経済協力、開発援助の現場において、高度な専門性を持って活躍できる人材を育成するため、グローバルコミュニケーション科国際開発コースを新設します。同コースは、共通の必修科目に加え、経済理論、開発論、地域研究、開発手法などを習得するカリキュラムを組んだ、同学院初めての試み。卒業後は、外務省在外公館派遣員、国際協力関連を専攻する大学への編入学、国際協力関連機関への就職、開発コンサルタントを主とした民間企業への就職など、様々な道を想定しています。

神田外語学院は1957年に「セントラル英会話学校」として、異文化理解教育の実現を目指した語学の専門学校として開校。2007年にグローバルコミュニケーション科(通称:GC科)を設置。高度な英語力を身に付けると同時に、アントレプレナーシップ、マーケティング、国際関係などを英語で学び、国際社会の即戦力となることを目指すだけでなく、就職の幅を広げるために、プログラミングのスキルも習得します。「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」ことを学科のモットーとしています。

この度、新設されるコースでは、公的機関職員、団体職員、開発コンサルタント企業など開発協力を携わった経験がある講師陣を招聘することを目指します。第一線で活躍する講師による授業が行われることによって、学生たちが自分たちの進路をより具体的にイメージしながら授業参加出来る環境構築を行っていく予定です。

入学試験では、従来の英語筆記試験、日本語面接に加え、英語面接が実施されます。

構想中のコースに関する詳細は以下の通りです。

【2021年度 国際協力コース(仮称)概要・目的】

- ①官民問わず、経済協力・開発援助の現場において、高度な専門性を持って活躍できる人材を育成する。
- ②学科共通必修科目に加え、コース専門科目として経済理論、開発論、地域研究、開発手法等を習得。
- ③国際協力関連専攻大学への編入学、国際協力関連分野就職、開発コンサルタントを主とした民間企業へ就職。

【対象者(初年度定員:20名程度)】

- ①高校卒業者
- ②国際協力関係学部のある大学進学(編入)希望者
- ③国際協力関係機関への就職希望者
- ④社会人経験者

【目指す資格・検定】

国際的に認められる英語資格

- ①TOEIC® 800点以上が卒業要件
(日系企業海外駐在員候補レベル)
- ②TOEIC® S&W 290点以上
- ③実用英語技能検定準1級以上
- ④ITELS 6.5~7程度(海外大学・大学院入学レベル)
- ⑤国連英検 B級以上、プログラミング資格
- ⑥Oracle 認定 JAVA プログラマ(シルバー)



▲GC科授業の様子

【想定される進学・就職先】

- ①NGO、NPO、開発コンサルティング会社、公益法人、国際機関各国事務所、地方自治体設置国際交流協会、海外ボランティア(JPO、JOCV等)
- ②国内大学 国際関係学科編入
- ③英国、米国等国际関係学部設置大学
- ④その他民間企業、インフラ関連企業、行政サービス職、インターン

----- 卒業要件 TOEIC®800 点の2つのコース 全体図 -----

アントレプレナーシップ・コース
Entrepreneurship Course




テーマは
「英語・アントレプレナーシップ・プログラミング」

国際協力コース

International Development Course

テーマは
「英語・国際協力・プログラミング」

学科共通科目

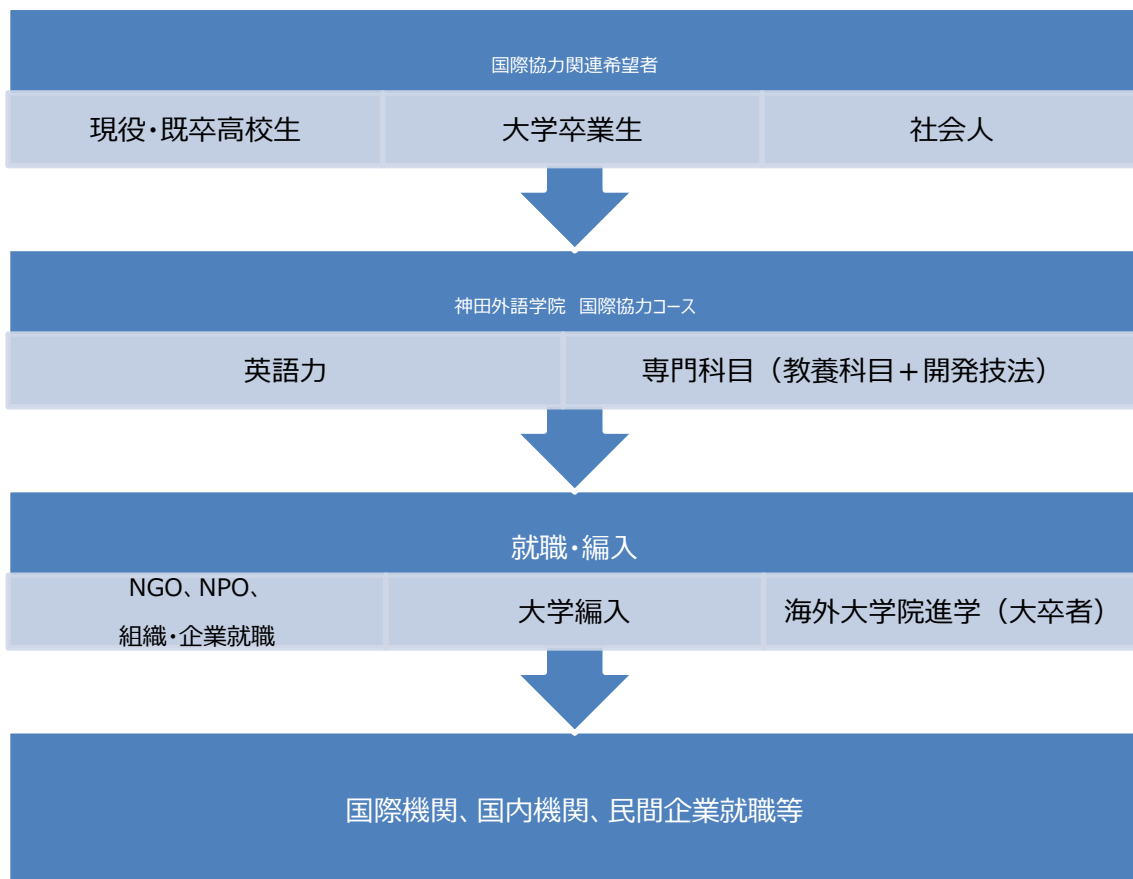
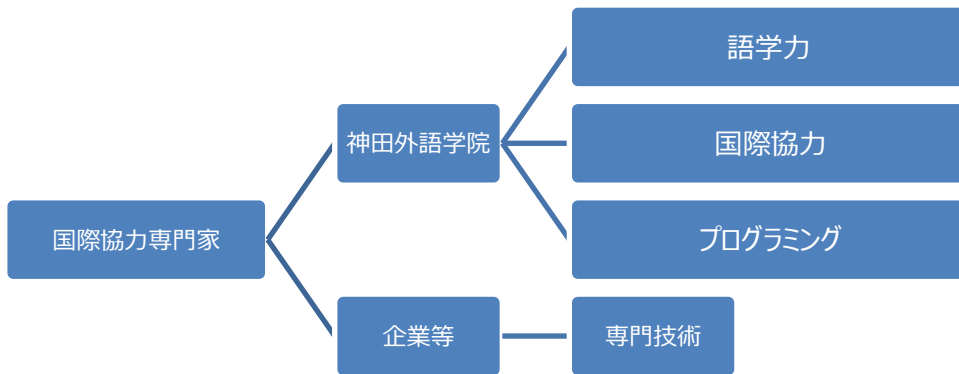
英語 English 	教養 Liberal Arts 	ガイデッド・リサーチ Guided Research 
卒業要件である TOEIC®800 点を取得し、実用英語技能検定準1級を目指す授業。また国際社会で必須である英語スピーキング、ライティング、英語面接対策、プレゼンテーション等、バランスの取れた総合英語力の強化を目指します。	高い日本語能力を養い、歴史と文化、会計、国際問題、プログラミングを学び、幅広い視野と教養を身に付けます。また、学科卒業生たちを迎えて様々な業界や職種について学ぶキャリアデザインも人気の科目です。	自らの目標を達成するための戦略を立て、自律的に学習を進める学習戦略。また、新規事業の提案を英語プレゼンテーションにまとめる卒業制作では、グループワークの重要性を学び、柔軟な思考力を育てます。

↓
 コース別専門科目

アントレプレナーシップ・コース Entrepreneurship Course	国際協力コース International Development Course
将来は国際舞台で起業したい、イノベティブな仕事がしたいと思っている若者が思い切りチャレンジできるコースです。英語の他に、経済、マーケティング、アントレプレナーシップ、スタートアップなどビジネス系の授業を英語で受講します。人気の IT 業界を目指す人のために、プログラミングの授業も充実しています。	世界各国で抱える諸問題解決に取り組むことを仕事にしたいと考えている方に向けたコースです。学科共通科目に加え、国際開発論、開発手法、地域研究など、限られた時間で戦略的に業務に携わるための科目を受講します。現場での経験者を主に講師が多く揃い、効果的、論理的、またより現実に沿った内容となっています。

進路について

概要・目的にあるように、将来、国際協力分野の専門家として活躍するためには、長期に渡る人材育成が必要であり、企業での実務経験や専門分野知識(例:土木、行政サービス等の専門のこと)の向上が多くのケースで必要であるため、国際協力コースでは国際協力マネジメント基礎能力向上に焦点(教養科目+開発技法)となる学科カリキュラムを目指す。



▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先
 学校法人佐野学園 学園広報部
 TEL:03-3258-5837(平日 9:00~17:30)
 FAX:03-5298-4123
 E-mail:media@kandagaigo.ac.jp